とかち新聞
主筆　松山明
（発行所）北海道足寄郡足寄町　とかち新聞社　電話2551番
毎旬5の日発行　1カ月200円　1カ年前納2,000円

問答無用で
助役には賛成　収入役は否決に
本別町議会

本別町議会の才五回臨時会は十一日に招集、午前十時開会のところ助役、収入役の人事案件とあつて大事をとつて議案は配布されないままに議員控室に全議員があつまつて協議会ー水元町長から助役に施設課長の藤田高志氏、収入役に前総務課長の門脇恭助氏の選任案が示されたものの、スンナリとまとまらないままに午前十時四十五分に本会議をひらきました。

会期を一日として、はじめに町道美里別二号道路中央橋架換（上部）工事を、四千三百万円で日本高圧コンクリートと請負契約（工期は十二月十日）を議決、つづいて町道勇足西一区西三線道路の災害復旧工事費九百四十三万円などの予算補正を議決しました。

ついで注目の助役、収入役などの選任議案提出の前に方川議長が休憩をとつて六会派の代表と話し合い、人事案件なので論議はさけることを要請したのに対して原案反対派は採決は無記名投票を要求して再開、水元町長からそれぞれ簡単に助役に藤田氏を、収入役に門脇氏を選任したいと提案したのに対して質疑も討論もなく、それぞれただちに無記名投票をおこなつた結果、助役選任は十三票対八票の多数決で同意に決定、収入役選任は九票対十二票の同意少数で否決となり、このあと監査委員に渡辺一郎氏の再選任については異議なく全会一致で同意に決定して、午前十一時四十五分に閉会しました。

水元町長の変心？に反発

○…議会に正式に提案した重要人事が一言の論議もなく無記名投票でアッサリと問答無用の形で否決されたのは、十勝管内でははじめての事態で、町長不信任ともいうべき様相を呈し、選任同意となつた新助役にしても十三対八の五票差では町長の女房役にしてはいささか冷たい迎え方。

○…万事ソツのない水元町長にしては異例のツマズキぶりですが、なにしろ本会議では質疑も討論もなかつたので、一般住民にはわけのわからない〃収人役否決劇〃の裏おもてを各会派の議員にきいてみるとー。

○…水元町長は本年三月十二日に野崎議員に対して助役にはいずれ門脇氏を起用したいからよろしくと協力を求めており、ついで高木蓑島、天野議員にも協力を求め、四月に入つて当の門脇氏にも町長から直接に話しがあり、役場職組も地区労も社会党支部も渡辺助役が勇退のあとは門脇助役の線でまとまつていたそうですがー。

○…ところが九月に入つて意外にも町長は門脇氏に対して収入役をやつてほしいとのことー同氏としては自分より若くてまじめで近くに住んでいる木村収入役をやめさせてそのあとがまは心苦しいと辞退しつづけてきたものですが、二十一日で木村氏の任期切れで〃自動解任〃となつたあとは、もう心苦しいことはない筈だとばかりに五度目の説得で『町長に任せてほしい』と、門脇氏の気持がかたまらないままに議会に提案され、そして否決された形。

○ー藤田助役の選任は十三対八で同意となつたのは、はじめから門脇助役支持派議員は九名といわれていたがその場になつて町長の提案だからとして一名が離れたために十三票となつたそうで、そのデンでいけば町長支持派の議員は十三名が固いので収入役もその数で選任同意となる筈だつたのに九票で否決となつたのは門脇助役支持派議員にすれば助役がダメなら収入役でもといういいかげんなものではなく、助役でなければダメだとして筋を通したのに加えて町長支持派からも四名が町長の変心ぶりに反発して同調したために否決となつたもの。

○…水元町長が門脇氏の助役起用をとりやめたのは庁内の二、三の課長から反対があつたからだと、その理由をきかされた議員は『そんな弱気な町長ではないのに…』と不審がつており、それにしてもあれだけすべてに慎重な水元町長が収入役否決の見通しがつかない筈がなく、それを承知のうえで提案をしたことで義理を果したことになるので、いずれ本命の収入役を提案するのではーと極端な見方をしている議員もおり、このたびの人事をめぐつて水元体制にヒビが入つたともいわれ、あと二年半後の町長選に向い微妙な影響をあたえることになるとの観測も出ていること。

法人化の検討へ
足寄町社会福祉協議会

足寄町社会福祉協議会では八日に老人憩いの家に三宅会長、大塚副会長、富田常務理事をはじめ各役員があつまつて、社協の法人化について九月の先進地視察の結果をもちよつて協議した結果、こんご小委員会を設けて法人化への段取りを検討することになりました。

社会福祉法人への認可条件は

一、年間の一般会計予算の規模が百万円以上であること

二、専任職員を一人以上配置していること

三、事務所が表示されていること（役場内でも）

四、基本財産が十万円以上あること

などで、法人化されると国や道から人件費八十九万円、活動費六万円、運営費十万円が助成されます。

全道二百十二市町村のうち社協を法人化しているのは五十カ所で、民間団体の福祉活動を行政にオンブし放しでなく、行政のワクにとらわれず自主的に活発にすすめるためには、専任職員をおいて法人化を必要としています。

ニュースを斬る
水臭い天皇さん

☆…このたびの天皇訪米に先立つて、はじめて皇居にテレピカメラがもち込まれてアメリカ記者団のインタビューが実現。

☆…このことは大変に結構だつたが、そうして民主的になるのなら外国人ではなく日本人記者団とのインタビュ[illegible]を、なぜ一番[illegible]なかつたの、水臭い天皇さん。

☆…ホワイハウスでのフオー[illegible]領主催の晩さん会では、表敬の外国人には天皇も皇后もいちいち握手をするのに、首席随員の福田副総理以下の日本人はうやうやしく最敬礼で、依然として水臭い風景。

☆…インタビューのなかで天皇は『真球湾攻撃の軍事作戦は知つていたが、軍部の決めたことで、私は憲法の規定に従つて行動したが、戦争の終結は私の判断で決定した』とのことで、この御都合主義的な発言にはサスガの横井庄一さんもビックリして『私は天皇陛下の赤子として、陛下のご命令により陛下のために戦いにいつたと心からそう思つていたんです。それが戦争は軍部が始めた、軍部に利用されたのだといわれると、正直いつてガッカリした。なんのためにグアム島であれだけ辛抱したんだろう』とー。

☆…横井さんのいうとおりで、帝国憲法では「天皇ハ陸海軍ヲ統帥ス、天皇ハ戦ヲ宣シ和ヲ講ジ」と規定されていたので、戦争は天皇の命令によつてはじめられたもので、そうでなければどうして数百万人の犠牲者を出してまで国民が耐え忍んできたのかということ。

☆…しかしそうであつても国民の多くは、東条はにくいが天皇にはウラミをもたない独得の感情をもつているので、敗戦後の混乱をさけるために新憲法では天皇を「国民統合の象徴」と規定して、それなりの効果をあげてきたのも事実。

☆…天皇は元首ではなく主権者ではなくなつているのに、右翼勢力、保守勢力の側としては「天皇ハ神聖ニシテ侵スベカラズ」の旧憲法が懐しく、国民を支配していくには好都合で、夢よもう一度で憲法改悪、天皇制復活の露払いとしてさかんに「日の丸」「君が代」「靖国神社」を利用しようとしており、このたびの訪米も三木内閣の内政、外交のゆきずまりをそらし、日米軍事同盟強化の役割。

☆…せつかくの象徴天皇を存続させていくためには時の権力に利用されずに、神がかりなポーズをとらずに、とりまきに左右されず国民大衆にとけこむこと。

新役員を選出
陸別北勝光生会

陸別町で心身障害者の更生施設を経営している社会福祉法人北勝光生会では、このほどつぎの各氏を新役員に選出しました。

理事長　早坂英一
副理事長　佐々木茂雄
同　石橋省一
理事　矢鋪正信　西岡光男　野村亮一　鎌上恒義　井手春枝　小島貞子
監事　山本憲一　川初清一

足寄町議会が優勝
三町ソフトボール

池北三町の町議会対抗の親善ソフトボール大会は十二日に足寄高校グラウンドでおこなわれました。

抽せんによつて才一試合の足寄と陸別との対戦は好ゲームで六ー三で足寄の勝ち、才二試合の足寄と本別は十四ー〇の大差で足寄が連勝、つづいて才三試合の陸別と本別の対戦は十ー十で引分けとなりました。

この結果足寄が優勝となり、閉会式で（写真）大滝議長から足寄チームのキャプテン矢野議員に優勝トロフイーがおくられました。

いずれもチームの構成は議員を主体にして議会事務局員、町長、助役、収入役教育長までが参加できるので、陸別の徳光助役、足寄の谷教育長らが活躍、特に若手の事務局員の好プレーが目立ち、本別から紅一点の吉川百合子さんが投手として登板しました。

議員定数も多く青年議員の多い足寄がストレートに優勝して、池北線代表として明年は全十勝大会に出場することになります。

足寄市街に簡易局

足寄市街本通り南四区に簡易郵便局の設置が認可となり、十一月十一日に開局することになりました。

もともと足寄郵便局は本通り南一区にあつたのが十五年前に役場となりに移転して地域としては不便をかこつていたところ、五月に町収入役を勇退した加藤芳弘氏が地域の便宜のために開局を申請していたもので局名は足寄本通簡易郵便局で局長は加藤氏となり、自宅店舗内に設置されます。

取扱い業務は切手、印紙書留、速達、小包、為替、貯金、貸付、年金支払いなどとなります。

住宅産業に奉仕する店
新店舗十一月中旬にオープン
ご期待下さい
家具　新建材　サッシ　ガラス
有限会社　桜井家具建具店
足寄町北五区　T 二三六二　製作工場　T 三三一五

明るいスナック
シャンブル
足寄町南一区　T 二〇三三

カメラ　八ミリ　写真材料
上野カメラ堂
上野復興
足寄駅通り　T 二五一二

新鋭機導入！
一五〇キロ高速ホイルバランサー
レッカー車　フレーム修正機
RM アクリル　調色機
札幌陸運局認証　整備　板金　塗装
ムトウ自動車工業
足寄町　T 二五七八　夜間専用　三七一九

技術に生きる！
ビクター
テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ
ーあらゆる電気器具ー
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三笠通り　T 2642

道労働基準局　道林務部　林災協道支部
（白ろう病対策）
振動規制合格チエンソー
西ドイツ製スチールチエンソー
当社扱いスチールチエンソーはマッカラーチエンソーとともに振動規制四機種合格いたしましたので、なにとぞ従来通り御引立下さいますよう御案内申しあげます。
（新品購入の方には特別価格で御相談に応じます）
有限会社　鈴木鋸刃物店
足寄町大通り　T 二三〇七